

環境 脱炭素化とカーボンニュートラルポート 自民党

問 政府が取りまとめた2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略においても、港湾において水素燃料、アンモニア等の大量輸入、貯蔵、利活用など、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化を通じ、カーボンニュートラルポートを形成するとしています。横浜港におけるカーボンニュートラルポート(※)の目指す姿について、うかがいます。

答 脱炭素社会の実現には、水素等次世代エネルギーの供給コスト低減と需要拡大の好循環が不可欠です。そのため港湾エリアにおいて、輸入・貯蔵・供給・利用の水素等のバリューチェーンを構築していきます。また、持続可能な港湾への早期転換を図ることで、これらの取組を新たな産業として地域の活力を高めていきます。

用語解説 カarbonニュートラルポート (文中の「_____」(※)で表示)
国際物流の結節点・産業拠点となる港湾において、水素、アンモニア等の次世代エネルギーの大量輸入、貯蔵、利活用等を図るとともに、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化を通じて温室効果ガスの排出を港全体としてゼロにするもの。

道路 通学路の交通安全対策 公明党

問 先日、金沢区の市立小学校児童が下校中に交通事故に遭い、お亡くなりになりました。現地は狭い道路ですが、駅前にあたり、人通りも車両の通行も多く、以前から危険性が指摘され、地域の方々による見守り活動も活発に行われていました。このような痛ましい事故が二度と繰り返されることのないようにする必要があります。通学路の交通安全対策の進め方について、うかがいます。

答 この度の事故を踏まえ、当該校では、教職員による見守りや、子供たちに対して心のケアを行っています。学校、保護者、地域及び関係機関が連携し、スクールゾーン対策協議会等を通じて情報共有を図るとともに、登下校中の見守り活動を行っている皆様の意見をいただきながら、警察の協力のもと、児童の安全確保に全力で取り組みます。

議案に対する各会派の賛否一覧

議員別の賛否一覧及び議案の内容については、市会ホームページをご覧ください。



令和3年 第2回市会定例会

○は賛成、×は反対、―は採決不参加

Table with columns for proposal name and voting results for various parties (自, 憲, 公, 共, 三, 立, 井, 豊, ネ). Rows include items like 'Regulation amendments', 'Abolition of regulations', 'Other proposals', 'Budget amendments', and 'Committee proposals'.

- 会派別議員一覧(令和3年6月4日現在)
自由民主党横浜市議員団・無所属の会(自) 36人
公明党横浜市議員団(公) 16人
日本共産党横浜市議員団(共) 9人
立憲民主党・国民フォーラム横浜市議員団(憲) 20人

可決された意見書

市会では、意見書を国会及び国や県などに提出することで、議会としての意思を表明します。

特別自治市制度の早期実現を求める意見書(要旨)
国におかれては、第30次地方制度調査会から示された課題に対する横浜市の見解も踏まえ、地域の実情に応じた多様な大都市制度を選択できるように、速やかに特別自治市の制度化に向けた議論を加速させることを強く要望する。

教育予算の拡充等に関する意見書(要旨)
国におかれては、地方教育行政の実情を十分認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、次の措置を講じられるよう強く要請する。
1 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに教育予算の拡充を図ること。他3項目

議会通信

会派名称の変更について
「立憲民主党・無所属フォーラム横浜市議員団」から、令和3年5月17日付で届出があり、会派の正式名称が「立憲民主党・国民フォーラム横浜市議員団」に変更されました。

御意見・御感想をお寄せください
「ヨコハマ議会だより」をはじめ、市会ホームページなどで議会の広報を行っています。紙面やウェブサイトなどについて、皆様からの御意見・御感想をお待ちしています。

問合せ 議会局秘書広報課 ☎045(671)3040 fax 045(681)7388
✉gi-kouhou@city.yokohama.jp

